

「これからの薬物相互作用マネジメント 第2版」訂正のお知らせ

ご購入いただきました「これからの薬物相互作用マネジメント 第2版」（2021年3月発行）におきまして、以下の誤りがございました。
ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2025年12月

【正誤表】

刷数	該当頁数	該当箇所	内容		書籍版 反映刷数	登録日
第1刷	19頁	式1	誤	$= \frac{1}{1 - CR \text{ (CYP3A)} \cdot \text{IC (CYP3A)}}$	第2刷	2021.03.23
			正	$= \frac{1}{1 - CR \text{ (CYP3A)} \cdot \text{IR (CYP3A)}}$		
第1刷	31頁	式1	誤	<p>Rinhibition</p> $= \frac{AUC + \text{inhibitor}}{AUC_{\text{control}}}$ $= \frac{1}{1 - CR \text{ (CYP3A)} \cdot IC \text{ (CYP3A)}}$	第2刷	2021.03.23
			正	<p>Rinduction</p> $= \frac{AUC + \text{inducer}}{AUC_{\text{control}}}$ $= \frac{1}{1 + CR \text{ (CYP3A)} \cdot IC \text{ (CYP3A)}}$		
第1刷	45頁	式2	誤	$= \frac{AUC + \text{inhibitor}}{AUC_{\text{control}}}$	第2刷	2021.03.23
			正	$= \frac{AUC + \text{inducer}}{AUC_{\text{control}}}$		
第1刷 第2刷	58頁	表8 欄外	誤	ブスピロン、テリスロマイシン、ネファゾドンは国内未承認	未	2025.12.16
			正	ブスピロン、テリスロマイシン、ネファゾドン、 ロバスタチン は国内未承認 ※赤字の追加		
第1刷	136頁	欄外	誤		第2刷	2021.03.23
			正	<p>※シクロスポリンの用量は最大で29%減量が必要であったとの報告（n = 4）</p> <p>※赤字の追加</p> <p>（シクロスポリン「AUC上昇比」－ボサコナゾールのマスに関する追記）</p>		

【正誤表】

刷数	該当頁数	該当箇所	内容		書籍版 反映刷数	登録日
第1刷	137頁	シクロスポリン 「AUC上昇比」 ボサコナゾールのマス	誤	(3.0倍)	第2刷	2021.03.23
			正	(3.0倍)※ ※赤字の追加		
第1刷	137頁	エベロリムス 「AUC上昇比」 ボサコナゾールのマス	誤	8.9倍	第2刷	2021.03.23
			正	(5.8倍)		
第1刷 第2刷	167頁	下から2行目	誤	…によって、 <u>リバーロキサバン</u> のAUC	未	2024.04.18
			正	…によって、 アピキサバン のAUC		
第1刷 第2刷	175頁	上から11~12行目	誤	CR0.5~0.7： <u>イマチニブ</u> ，ゲフィ チニブ，エルロチニブ	未	2023.03.01
			正	CR0.5~0.7：ゲフィチニブ，エルロチニブ ※赤字の削除		
第1刷 第2刷	213頁	表2 下部【基質薬】の カテゴリー	誤	IR	未	2023.03.01
			正	CR		

(最終更新日：2025年12月16日)